

JGN の利用促進と 人材育成



ヒューマンメディア財団
ICT推進室



NICT九州リサーチセンター

広岡淳二



JGN の利活用事業で感じたこと

JGNって？

ネットワーク研究の
ためのものでしょ？

ビジネスに応用・
展開できなければ

足回り？

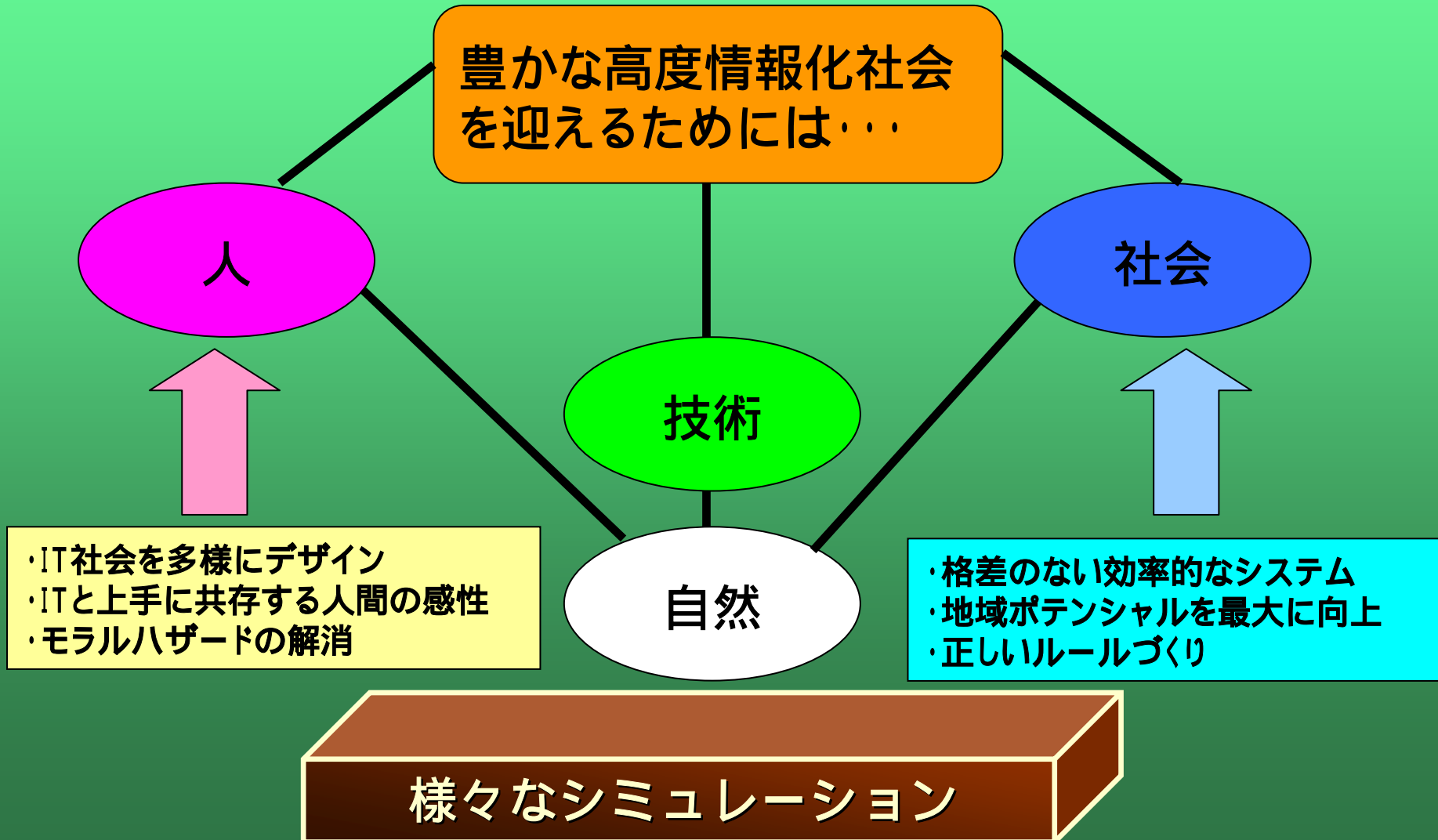
敷居が高そう

どうやって使えば？

誰に聞けば？

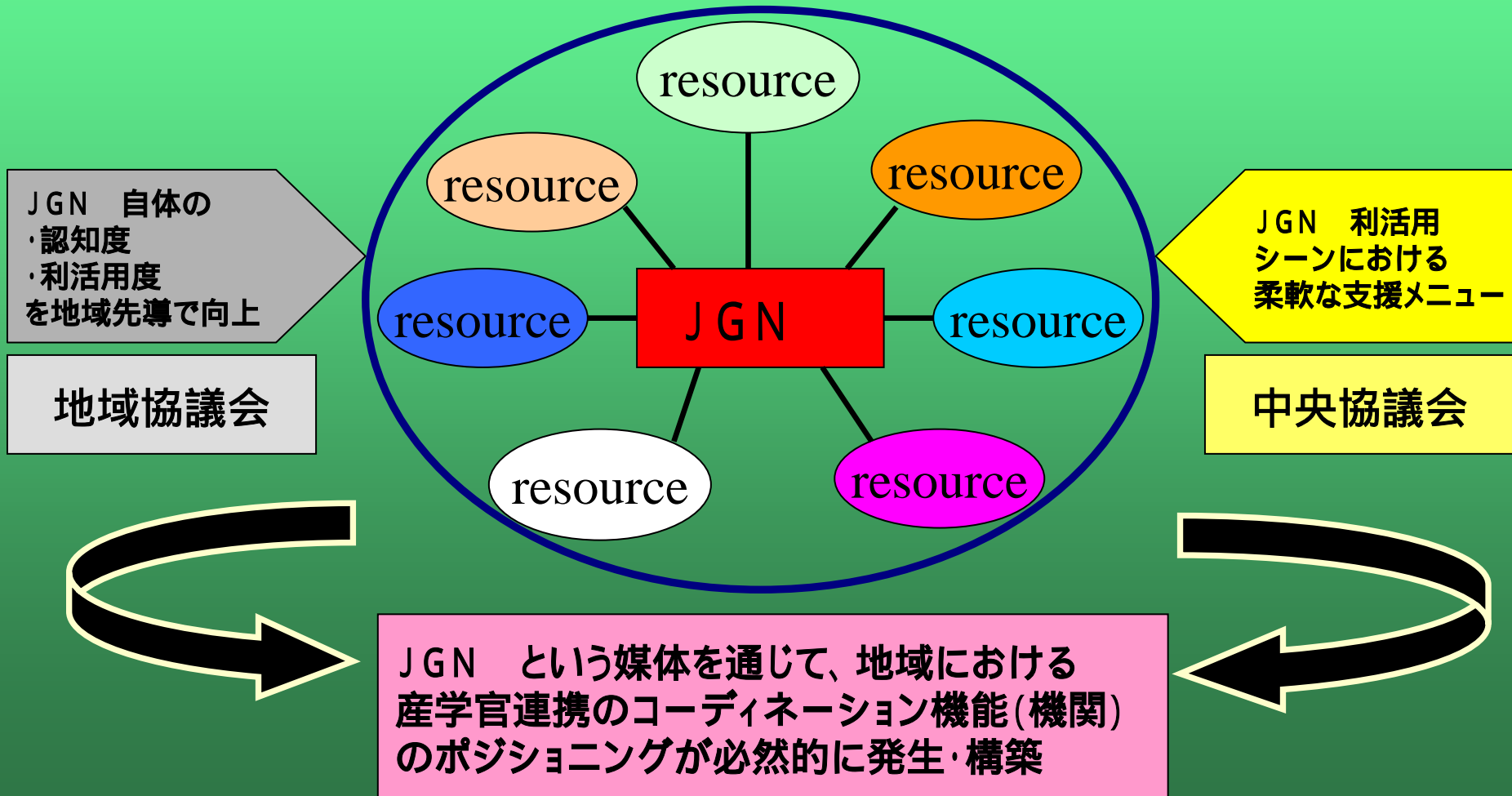
JGN が有する大きな機能

人 と 空間 を結びつける多様な実験フィールドの提供



JGN という大きなフィールド

地域にある様々な資源(研究インフラ・人材・組織[地域コミュニティ含]・文化等)を共有・融合した、様々な取り組みの展開が可能となるはず



地域resourceへのアプローチ

JGN 活用類別

形成要因

研究開発
プロジェクト創出

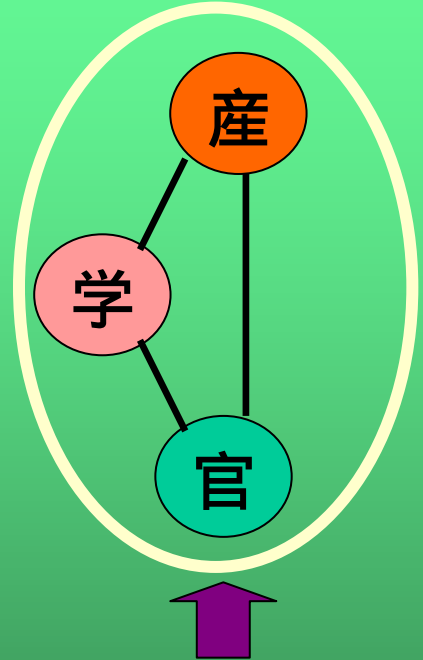
自立創出型
研究開発予算応募型
地域協議会・自治体誘導型

イベント企画実施

学術的(学会・研究会型)
普及啓発的(一般参加型)

NICT直轄研究

NICT中期研究開発ビジョン



最新な
情報

多方面に及ぶ
ヒューマン
ネットワーク

それらを運営できる
活動支持
母体

+

+

身近なアプローチ(その1)

イベント(たかが・されど)

2つの可能性

様々な遠隔コラボレーション技術の実地体験・スキルアップがダイレクトに可能

多様な産学連携組織の組み合わせによるコラボレーションがJGN 上で可能

JGN を活用した具体的
インパクトを多くの関係者が共有・共感

広範な人的ネットワーク形成が自然的に形成
自発構築的研究テーマ創出のトリガーへ

身近なアプローチ(その2)

地域ICTコミュニティづくり

JGN とは直接に関係
しないかもしれませんが...

本音で交流しあえる場の創出(例えば定期的夜型ミーティング)
地域におけるICTを活用した社会奉仕的活動への取り組み

もっと幅広く
(これまで声がかかってない
ような方々にも)

もっと敷居を低く
(肩書きありきではなく)

もっと垣根を越えて
(IT関係の専門家だけでなく)

もっと目的は不明瞭に
(アウトプットを出すことを第一
の目的とすることではなく)

自発
自律
的

一番大切なこと

ICTプロジェクトをコーディネートする人達の情熱

P

purpose

A

aggressive

S

sensitivity

S

soft

I

integrate

O

object

N

network - skill